

## 「観光による地域おこし」で質問

### 今度はしんがりの登壇

初登壇の7月議会ではトップバッターでしたが、9月議会はしんがりを引きました。

9月議会は初の「ガチンコ勝負」の試みです。最後の番を待ちながら、先輩議員や理事者の機知にとんだやりとりから勉強させていただきました。

中には、理事者を困らせるために、各種委員会で扱おうようなことを執拗に質問する議員もみられました。私は、7分の限られた質問時間で、建設的な答弁を引き出すために、質問項目のメモを議長に提出しました。

### 観光局について

県は、県観光協会を廃止し、観光局に改組し、局長などに東京から民間人を登用します。

登壇した私だけでした。各部長も「せっかくの機会ですので」と、新しい事業について丁寧に説明していました。

実は、時間配分が悪く、各部長の答弁のあとに、再度、知事の理念や大町での具体的な事業提案を予定していましたが、時間切れとなってしまいました。

そのぶん、日常活動や12月議会で奮闘したいと思います。

### 是々非々で採決

補正予算29億円は、新たな借金が含まれず、滞在型観光の推進や雇用創出事業、地元業者に仕事が発注できる学校修繕事業を64校で実施するなど、評価できるものとして賛成しました。

しかし、垣内基良氏を監査委員に選任する件は反対しました。その理由は、監査委員の県議枠を2名から1名に削減したばかりであり、垣内氏は半年前まで県議だった、町長時代の公費の使い方でも不適切さがあつたと裁判所に指摘されている、

経験豊富な元・前県議が多いなかで、前回選挙で落選した人を起用することは有権者に恣意的にとられる等です。

私は、他の有志議員とともに知事に再考を申し入れ、結果的に否決されました。

### 9月議会での質問要旨

（経営戦略局長に）入札差金の今後の見通し、その有効な活用について。

（知事に）県観光の長所と弱点についての認識、観光協会を観光局にする目的について

（農政部長に）「地産地消」のモデル地域のすすめ方について、観光や教育とのかねあい。

（林務部長に）林道整備など里山整備の分野から観光振興に寄与しうる施策について

（商工部長に）補正予算の都市圏交流型産業振興事業におけるNPOとの協働について

（警察本部長に）外国人観光客の誘致に対応した案内や治安の態勢づくりについて

（産業活性化・雇用創出推進局長に）観光産業の雇用力に対する評価と今後の対策について

# 議員日誌から

私は、市議1期の経験はあるものの、県会議員となると勝手が違います。そこで、半年間の中で感じたことを紹介します。

## 地域の活動に励まされ

県議の挨拶事の多いことには驚きました。そこでは腰原市長ともよくお会いしますが、行政の長という激務の中でたいへんなことだあと、身にしてみても感じました。とはいえ、学ばせていただくことも多くあります。また、かつてのソフトボールや消防団の仲間と交流したり、農具川環境美化委員会や西山城址神社保存会など、地域での地道な取り組みにふれたりして、大いに励まされています。

## さすが国会議員

前号のニュースで、小水力発電による地域おこしで規制緩和を求めて、知事や国会議員に要請したことを紹介しました。



熱心に説明を聞く北澤議員(中央)。手前右が私(高根町・川上さん宅)

10月18日に、大町でNPO地域づくり工房が3種類の小水力発電の公開実験と説明会を開催したところ、自然エネルギー推進国会議員連盟(会長・橋本龍太郎)の副会長である北澤俊美参議院議員(民主党)が駆けつけ、説明会と3つの実験施設すべてを見学し、熱心に質問し、「国会でも取り上げたい」と資料を要望されました。

私は当初、国会議員なので来られても挨拶だけだろうと思っかけていました。しかし、時間をかけて参加者と一緒に観て、議論する姿勢には感銘しました。

また、私が国会に向いて要請したことに、北澤議員が真摯

に対応されたことに感謝するとともに、学ばされました。なお、公開実験には、北山県議(南安曇)、宮川県議(諏訪)も参加されました。

## 無所属議員の「特権」

私は選挙での公約通り、1年間は無所属で、党や会派に属さずにいますが、あまり不便を感じずにやっています。

無所属で得をしていること。第1に、毎回の議会で登壇できることです。この1年間は、公約であった「地域おこし」をテーマに連続性のある質問を組み立てていく考えです。

第2に、どの会派の議員とも仲良くできることです。幸いに、いろいろな会派から勉強会や視察への参加を誘われ、お付き合いしています。立場の違う会派の意見をそれぞれに伺うことは勉強になります。

## 野球でいい汗

県議会の野球クラブに参加しています。来年の愛知での全国大会に向けて練習に汗を流して

います。県議になって地元ソフトボールに参加できないのは残念ですが、その分がんばります。以前はチームの運営も公費でやっていましたが、今はすべて個人持ちなので気兼ねなく楽しめます。

## 初めての県政報告会

8月28日、初めての県政報告会を開催しました。私が文教委員会に属していることもあって、教育問題を中心に貴重なご意見をたくさんいただきました。

「参加者が少ない」というお叱りもありましたが、動員で大勢に聞いていただくよりも、議論する場を持つことを今は大切にしたとと考えています。

## 丸山けんじ県政ニュース

発行：丸山けんじ県政調査室  
室長：傘木宏夫  
住所：大町市仁科町 3300  
Tel.&Fax：0261-22-1035  
E-Mail：  
<mailto:kensei@omachi.org>  
URL：<http://kensei.omachi.org/>  
活動記録や政務調査費の使途をホームページや事務所